

連載

野村雍夫先生の“乳がんを知ろう”

第一回

孫子の兵法

顧問

野村雍夫

わが国の乳癌が増え続けています。1975年に比べ1998年の乳癌罹患率は1.8倍増加し、1995年に胃癌を抜いて、女性の癌の部位別罹患率のトップに躍り出ている。2015年には乳癌の年間罹患数は約48,200人、罹患率は人口10万対57人になると予測されています。乳癌による死亡率も上昇しており、2001年には人口10万対10を超え、女性の癌のうち、第4位であり、今後も増加すると予測されています。

このような乳癌の増加に対してどのような対策をとったら良いのでしょうか。孫子の

兵法に[敵を知り、己を知れば百戦危うからず]という有名な言葉があります。乳癌の性格をよく知り、治療のメカニズムに熟知することが、女性自身にとって大切です。乳癌の分子生物学的研究が最近大変進歩しています。乳癌の発癌(なりやすさ)、予防、再発の予防などについて、機会があればお話したいと思います。